

各種単位のご案内

●第29回日本災害医学会総会・学術集会における『社会医学系分野に関連する講習』について

社会医学系専門医・指導医の更新に必要な要件のうち、『社会医学系分野に関連する講習』につきましても、本学術集会の以下のセッションが認定されております。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

【社会医学系専門医（指導医）講習会】

日時：2月23日（金）8：00～9：00

会場：第8会場（みやこめっせ B1 階 特別展示場 A）

【共通講習（感染症）】

- ・パネルディスカッション「災害時の感染対策と組織連携を考える」

日時：2月22日（木）15：40～17：10

会場：第4会場（みやこめっせ B1 階 日図デザイン博物館①）

- ・特別企画「コロナ総括1：新型コロナ感染症災害の本質と今後の対策」

日時：2月23日（金）16：00～17：30

会場：第2会場（みやこめっせ 1 階 第2展示場 D）

- ・特別企画「コロナ総括2：新型コロナ災害のレガシー」

日時：2月24日（土）14：20～15：50

会場：第1会場（みやこめっせ 3 階 第3展示場 A）

【共通講習（医療倫理）】

- ・共通講習（医療倫理 / 倫理委員会）

日時：2月23日（金）9：20～10：20

会場：第8会場（みやこめっせ B1 階 特別展示場 A）

- ・教育講演「世界の宗教と死生観」

日時：2月23日（金）15：20～16：20

会場：第8会場（みやこめっせ B1 階 特別展示場 A）

【共通講習（医療安全）】

- ・教育講演「患者安全における心理的安全性：よりよいチームパフォーマンスの必要条件」

日時：2月24日（土）14：20～15：20

会場：第7会場（みやこめっせ B1 階 第1展示場 B）

【選択受講項目（K 単位講習）】

日にち	時間	会場	セッション名
2月22日(木)	10：30～12：30	第9会場	シンポジウム5 災害時のトラウマティックストレスとその対応
	11：00～12：30	第1会場	パネルディスカッション1 叡智の結集：行政機関
	11：00～12：30	第2会場	パネルディスカッション3 富士山噴火
	11：00～12：20	第4会場	シンポジウム2 叡智の結集：自助・共助を進めるために
	11：00～12：30	第6会場	パネルディスカッション9 多数熱傷患者への対応
	11：00～12：00	第7会場	特別企画3 サイバーセキュリティと災害
	14：00～15：30	第1会場	パネルディスカッション2 災害医療ロジスティクスから考える籠城支援と対策

日にち	時間	会場	セッション名
2月22日(木)	14:00～15:30	第4会場	パネルディスカッション6 国外からの受援体制を考える
	14:00～15:30	第5会場	パネルディスカッション8 叡智の結集：小児周産期リエゾン（委員会企画）
	14:00～16:00	第9会場	シンポジウム6 救援者・支援者のメンタルヘルスサポート
	15:40～17:10	第7会場	パネルディスカッション11 叡智の結集：在宅（診療所・訪問看護等）
	16:00～18:00	第9会場	シンポジウム7 DPAT 設立 10 周年～ DPAT 活動の答え合わせ～
	16:30～18:30	第1会場	シンポジウム1 叡智の結集：災害関連学会
	17:20～18:50	第6会場	シンポジウム4 叡智の結集：保健医療福祉調整本部
	17:20～18:50	第7会場	パネルディスカッション12 叡智の結集：病院避難
2月23日(金)	8:30～10:00	第4会場	パネルディスカッション15 クライシスコミュニケーション
	8:30～10:00	第6会場	シンポジウム8 叡智の結集：国内災害対応チーム
	10:10～11:40	第1会場	特別企画5 災害2023（秋田豪雨災害）
	10:10～11:40	第2会場	パネルディスカッション14 実災害時の避難所支援における BHELP の活用
	10:10～11:10	第5会場	パネルディスカッション20 トルコ大地震（JADM 国際委員会企画）
	10:10～11:40	第6会場	パネルディスカッション23 大規模災害時のドクターヘリ運用 その課題と解決に向けて①
	10:10～11:40	第7会場	パネルディスカッション26 積雪寒冷期の災害対応と避難支援
	10:40～11:40	第8会場	教育講演5 災害医の医療職の健康影響
	14:20～16:20	第1会場	特別企画7 WHO・日本災害医学会合同セッション
	14:20～15:50	第2会場	特別企画9 G7 広島サミット
	14:20～15:30	第5会場	パネルディスカッション21 来るべき大災害への備え、クラッシュ症候群を考える：多職種連携
	14:20～15:20	第6会場	特別講演2 赤十字の歴史
	14:20～15:50	第7会場	パネルディスカッション27 南海トラフ地震
	14:20～15:20	第8会場	教育講演6 災害時における人権について
	15:20～16:50	第6会場	パネルディスカッション24 外国人対応
	15:40～16:40	第5会場	パネルディスカッション22 多職種連携の叡智 災害対応時の連携の実際
	15:50～17:10	第4会場	パネルディスカッション18 検死・検案
	15:50～16:50	第7会場	パネルディスカッション28 叡智の結集：災害時における難病・希少疾患対策
	16:30～18:00	第1会場	特別企画8 WADEM（世界災害救急医学会）2025 in Tokyo の展望

日にち	時間	会場	セッション名
2月23日(金)	16:30～18:00	第8会場	パネルディスカッション 29 BCP 研修を考える (BCP 研修委員会)
	17:00～18:00	第6会場	教育講演 3 災害法律
2月24日(土)	8:30～10:00	第10会場	シンポジウム 13 避難所・避難生活学会 1 タイムライン防災 ー事前減災への行政の取り組み
	8:30～10:00	第1会場	シンポジウム 9 医療コンテナの活用と課題
	8:30～10:00	第4会場	シンポジウム 10 叡智の結集：災害研究機関
	8:30～10:00	第5会場	パネルディスカッション 33 叡智の結集：四師会 (医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会)
	8:30～10:00	第6会場	パネルディスカッション 34 国民保護における災害医療の役割
	8:30～9:30	第7会場	パネルディスカッション 36 大規模災害時のドクターヘリ運用 その課題と解決に向けて②
	9:40～11:10	第2会場	特別企画 14 20年後の災害
	9:40～11:10	第7会場	シンポジウム 12 学会主導研究中間報告会 (学会主導研究委員会)
	10:00～11:30	第10会場	パネルディスカッション 38 避難所・避難生活学会 2 新たな国土強靱化基本計画 ー避難生活における災害関連死の最大限の防止
	10:10～11:10	第4会場	パネルディスカッション 30 災害時の血液供給
	12:40～14:10	第1会場	特別企画 12 我が国の健康危機管理センター創設に向けて ーオールハザード叡智の結集への挑戦
	12:40～14:00	第2会場	特別企画 15 日本赤十字看護大学附属災害救護研究所の活動
	12:40～14:10	第5会場	シンポジウム 11 叡智の結集：国際緊急援助隊の多様な活動
	12:40～13:40	第6会場	教育講演 9 人材育成
	12:40～14:10	第7会場	パネルディスカッション 37 水害対応
	13:40～14:40	第10会場	パネルディスカッション 39 避難所・避難生活学会 4 行政職の災害対応 ー避難所生活者と在宅避難者の安全確保
	14:10～15:10	第2会場	特別企画 16 ISUT の取組と災害医療
	14:20～15:50	第4会場	パネルディスカッション 32 災害時における遺族・遺体対応の諸問題
14:50～15:50	第10会場	パネルディスカッション 40 避難所・避難生活学会 5 命を救い・繋ぐ法整備 ー避難生活と災害復興法学のすすめ	

【注意事項】

- ・学術集会時に開催される K 単位認定講習については、指導医講習会は上限 1 単位まで、必須受講項目（共通講習）は上限 3 単位まで、選択受講項目（K 単位講習）は上限 3 単位まで、となっております。
 - 各セッションの聴講自体に制限はございませんが、単位取得は最大 7 単位まで、となっております。
 - ・セッション中に QR コードを投影いたしますので、お手元のスマートフォン、タブレットで読み込んでいただき、Web フォームのご回答をお願いいたします。
 - ・Web フォームの入力項目は氏名・所属、社会医学系専門委協会登録番号（日本災害医学会の会員番号ではございません）です。
 - ・回答後受講票をダウンロードできますので大切に保管してください。
 - ・各セッションの回答が必要です。
 - ・スマートフォン、タブレットのご用意が出来ない方は会場スタッフへお申し付けください。
 - ・専門医・指導医更新の詳細につきましては、一般社団法人社会医学系専門医協会ホームページをご確認下さい。
専門医更新：<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/specialist02/>
指導医更新：<http://shakai-senmon-i.umin.jp/specialist/specialist03/>
- ※現在、社会医学系専門医協会認定の必須受講項目（共通講習）を日本専門医機構での共通講習単位としては利用することが出来ませんので、ご注意下さい。

●第 29 回日本災害医学会総会・学術集会における『救急科領域講習』について

日本専門医機構 救急科専門医更新基準のうちの「救急科領域講習」の冒頭に「学会が主催する救急医学に関する講習会など」が挙げられており、本学会も主催学会として明記されております。そこで、本学術集会の下記講演につきまして、日本救急医学会教育・研修統括委員会による審査の結果、「専門医共通講習」として認定を受けましたので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

下記の講演につきまして、講演会場の受付にて、「e 医学会カード」による受講確認を行います。

【救急科領域講習会】

日時：2月22日（木）17：30～18：30

会場：第5会場（みやこめっせ B1 階 日図デザイン博物館②）

演者：布施 明 先生（日本医科大学付属病院 高度救命救急センター）

『テロ等の不測の事態で展開される事態対処医療』

日時：2月24日（土）10：10～11：10

会場：第5会場（みやこめっせ B1 階 日図デザイン博物館②）

演者：石川 秀樹 先生（東京都立大学 健康福祉学部）

『査読者からみる災害医学領域における論文作成』

■講演会場における「e 医学会カード」ご提示のお願い

上記の講演会場におきまして、「e 医学会カード」の読み取りによる受講確認を行います。受講を予定されている救急科専門医及び今年度受験中の先生方は講習の際に「e 医学会カード」をご持参ください。（「e 医学会カード」を忘れた場合も参加・参加登録は可能ですが、できるだけ「e 医学会カード」のご提示にご協力いただけますようお願い申し上げます。）

●日本医師会生涯教育制度単位

本学術集会は日本医師会より「生涯教育単位」の対象学会に認定されております。

単位の申請は自己申告となり、本学術集会で取得できる単位数は最大4単位となります。

【対象セッションと単位】

シンポジウム：災害時のトラウマティックストレスとその対応

日時：2024年2月22日（木）10：30～12：30

会場：第9会場（みやこめっせ B1階 特別展示場B）

カリキュラムコード：14（災害医療）2単位

シンポジウム：救援者・支援者のメンタルヘルスサポート

日時：2024年2月22日（木）14：00～16：00

会場：第9会場（みやこめっせ B1階 特別展示場B）

カリキュラムコード：14（災害医療）2単位

【申告方法】

日医生涯教育の単位をご希望の方は当日会場入り口に掲示するQRコードを読み込み、フォームにご入力ください。

後日、京都府医師会にてシステムに登録いたします。日医生涯教育講座の受講証は原則発行しておりません。

※事前登録は不要です。